

2022年10月21日

各位

会社名 株式会社テノ・ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 池内 比呂子
 (コード番号: 7037 東証プライム・福証)
 問合せ先 取締役管理本部長 岡田 基司
 (TEL. 092-263-3550)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日(2022年10月21日)開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ2022年2月14日の決算発表時に公表いたしました2022年12月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年12月期通期の連結業績予想数値の修正(2022年1月1日~2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,500	477	459	257	54.88
今回修正予想(B)	12,000	180	182	50	10.68
増減額(B-A)	△500	△297	△277	△207	
増減率(%)	△4.0	△62.3	△60.3	△80.5	
(参考)前期連結実績(2021年12月期)	11,454	467	455	237	50.71

2. 修正の理由

2022年12月期の通期連結業績予想につきましては、第3四半期の月次進捗、新型コロナウイルス感染症による影響および開示させていただいております今期に計上されるM&A関連費用等の発生を踏まえ、着地見込みを精査した結果、業績予想の修正が必要と判断したため前回発表した業績予想の修正を行うものであります。

新型コロナウイルス感染症の影響によって、第3四半期も休園を余儀なくされた施設が想定を回ったこと等に起因し、受託保育事業における運営施設では稼働状況が減少しました。また、公的保育事業における運営施設においても入所児童数が同四半期以降において少ない人数で推移している状況であります。以上のことから売上高につきましては、当初想定を下回る見込みです。

利益面に関しては、売上原価及び販売管理費の縮減に努めたものの、売上高減少とM&A関連費用の発生により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を下回る見込みです。

以上の状況を考慮して、前回発表した業績予想の修正を行うことといたしました。

3. 配当予想

配当予想の変更はございません。

※業績予想に関する留意事項

上記の業績予想につきましては、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

M&A取得関連費用およびのれん償却費について、連結損益計算書上で調整が発生し、連結業績予想は当該事項を織り込んでおり、当期純利益の変動要因となっております。

以上